

第59号

(公社)伊那広域シルバー人材センター

長野県伊那市西町4896番地1

☎(0265)76-4680 FAX(0265)76-4693

E-mail ina@sjc.ne.jp

辰野 ☎(0266)41-5576 FAX 44-3277

箕輪 ☎(0265)79-5175 FAX 79-5462

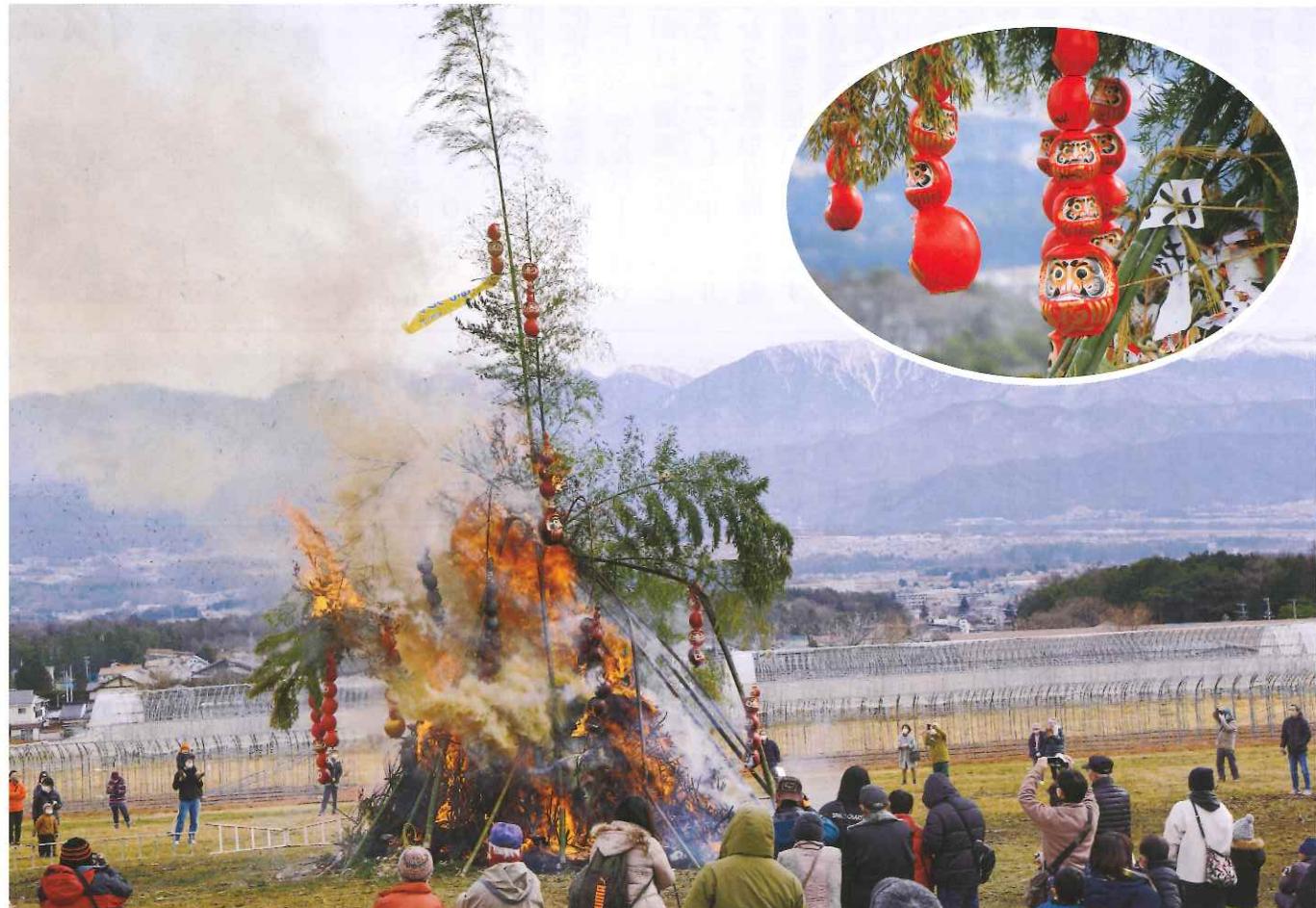
南箕輪 ☎(0265)76-8668 FAX 76-8665

伊那シルバー

検索

印刷:龍共印刷株式会社

明けましておめでとうございます



せいの神（伊那市より提供）

全シ協 安全就業全国統一スローガン

いつまでも 働く喜び 無事故から

県シ連 令和3年度 安全・適正就業標語 最優秀賞

出来るはず 無理と過信が 事故まねく

明けましておめでとうございま
す。会員の皆様には、健やかに新春
をお迎えのことと謹んでお慶び申し
上げます。

伊那広域シルバー人材センターに
おかれましては、設立以来、地域の
日常生活に密着した就業機会の提供
により、高齢者の社会参加を促進
し、生きがいづくりや健康増進を図
ることも、地域社会の活性化や、
福祉の向上に貢献していただきてい
ることに深く敬意と感謝を申し上げ
ます。昨年は、新型コロナウイルス
感染により、様々な行事等が制限さ
れる中、シルバー人材センターの活
動も思うように実施できなかつたと
お聞きしております。市では、コロ
ナ対策として、各種支援策の他、ワ
クチン接種を高齢者等から計画的に
実施し、市民の皆様の感染対策への
御理解と御協力により、医療の逼迫
を迎えることなく、年末を迎えられ

ました。引き続き、気を緩めること
なく感染対策を図つてまいります。
市内で百歳以上の長寿の方は百人
を超えております。人生百年時代を
迎え、高齢化社会を支える地域の中
核的な組織として、シルバー人材セ
ンターの役割は一層重要なものと
なっております。こうした中、シル
バー人材センターを取り巻く状況
は、多くの課題を抱えております
が、安定的な事業運営ができるよう
う、しっかりと支援して参りたいと考
えています。

今後、多くの会員が入会され、高
齢者が豊富な経験と知識を生かし、
地域社会の多様な機会の中で御活躍
されることを御期待申し上げます。

新年あけましておめでとうござい
ます。会員の皆様におかれましては
輝かしい新年をお迎えのことと思ひ
ます。一昨年から世界も日本も、新
型コロナ感染が進み、その対策に一
喜一憂する毎日でしたが、六月ごろ
からワクチン接種や国民全体による
予防対策等のため年末にかけて感染
者が激減しました。しかしその間、
人との交流や集会等も制限され私ど
もシルバー人材センターも年度のス
タートの定時総会や三十周年イベン
ト、また地区懇談会やボランティア
活動や諸行事等も出来ず、又事業の
面でも公共の仕事の減少や景気の停
滞による民間事業の減少等で多少の
影響を受けました。しかし会員の皆
様が厳しい環境の中で、まずは健康
に気を付けられ、それぞれの立場で
無事にお仕事を成就し、会員として
の義務もしっかりといただきま
したお蔭で、事業も最小限の影響

に食い止め、また会員数も増やすこ
とが出来ましたことに心から敬意と
感謝を申し上げます。また、私たち
の伊那広域シルバー人材センターを
陰に陽に応援して下さる市町村・企
業・一般家庭の皆様の多大なご協力
に心からお礼を申し上げます。本年
もよろしくお願ひ申し上げます。

令和四年も新たな気持でシルバー
会員として「生涯現役」を目標に、
就業を通じて地域社会で活躍できる
魅力あるセンター実現を目指し「安
全就業の実践と適正就業の推進」・
「会員の拡大と就業機会の拡大」・
「派遣事業の健全な推進」等一つ一
つの課題に向かつて皆で努力して行
こうではあります
せんか。本年も
引き続きご指導
ご鞭撻のほどよ
ろしくお願ひ申
し上げます。

伊那広域シルバー人材センターに
おかれましては、設立以来、地域の
日常生活に密着した就業機会の提供
により、高齢者の社会参加を促進
し、生きがいづくりや健康増進を図
ることも、地域社会の活性化や、
福祉の向上に貢献していただきてい
ることに深く敬意と感謝を申し上げ
ます。昨年は、新型コロナウイルス
感染により、様々な行事等が制限さ
れる中、シルバー人材センターの活
動も思うように実施できなかつたと
お聞きしております。市では、コロ
ナ対策として、各種支援策の他、ワ
クチン接種を高齢者等から計画的に
実施し、市民の皆様の感染対策への
御理解と御協力により、医療の逼迫
を迎えることなく、年末を迎えられ

ました。引き続き、気を緩めること
なく感染対策を図つてまいります。
市内で百歳以上の長寿の方は百人
を超えております。人生百年時代を
迎え、高齢化社会を支える地域の中
核的な組織として、シルバー人材セ
ンターの役割は一層重要なものと
なっております。こうした中、シル
バー人材センターを取り巻く状況
は、多くの課題を抱えております
が、安定的な事業運営ができるよう
う、しっかりと支援して参りたいと考
えています。

今後、多くの会員が入会され、高
齢者が豊富な経験と知識を生かし、
地域社会の多様な機会の中で御活躍
されることを御期待申し上げます。

新年あけましておめでとうござい
ます。会員の皆様におかれましては
輝かしい新年をお迎えのことと思ひ
ます。一昨年から世界も日本も、新
型コロナ感染が進み、その対策に一
喜一憂する毎日でしたが、六月ごろ
からワクチン接種や国民全体による
予防対策等のため年末にかけて感染
者が激減しました。しかしその間、
人との交流や集会等も制限され私ど
もシルバー人材センターも年度のス
タートの定時総会や三十周年イベン
ト、また地区懇談会やボランティア
活動や諸行事等も出来ず、又事業の
面でも公共の仕事の減少や景気の停
滞による民間事業の減少等で多少の
影響を受けました。しかし会員の皆
様が厳しい環境の中で、まずは健康
に気を付けられ、それぞれの立場で
無事にお仕事を成就し、会員として
の義務もしっかりといただきま
したお蔭で、事業も最小限の影響

に食い止め、また会員数も増やすこ
とが出来ましたことに心から敬意と
感謝を申し上げます。また、私たち
の伊那広域シルバー人材センターを
陰に陽に応援して下さる市町村・企
業・一般家庭の皆様の多大なご協力
に心からお礼を申し上げます。本年
もよろしくお願ひ申し上げます。

令和四年も新たな気持でシルバー
会員として「生涯現役」を目標に、
就業を通じて地域社会で活躍できる
魅力あるセンター実現を目指し「安
全就業の実践と適正就業の推進」・
「会員の拡大と就業機会の拡大」・
「派遣事業の健全な推進」等一つ一
つの課題に向かつて皆で努力して行
こうではあります
せんか。本年も
引き続きご指導
ご鞭撻のほどよ
ろしくお願ひ申
し上げます。

新年のご挨拶

伊那市長

白鳥孝

コロナに気を付けて新たなスタートを

理事長

伊藤次雄



副理事長
浦野重雄

理事会報告

令和三年理事会年度事業計画に沿つて理事会、研修会を通じ、会員増強・就業拡大に努力しております。

理事会に於いての定例議題

- 一、新入会員の承認
- 二、事業実績の報告
- 三、委員会・部会の報告

その他運営上の重要事項等隨時検討しております。

(一) 第一回 理事会(六月十五日)

令和三年度定時総会議事録の作成について

(二) 令和三年四・五月の事業実績について

(三) 新任会員の承認について

新型コロナウイルス等感染予防対策ガイドラインについて

令和三年度奉仕活動等について

伊那広域シルバー人材センター設立三十周年記念事業について

一般廃棄物収集運搬許可申請について

箕輪町(七月二十八日)、南箕輪村(八月七日)「会員のしおり」の改定について

互助制度について
理事の任期について

今後とも皆様のお力添えのもと新会員、殊に女性会員の入会をお勧め下さいますようお願い申し上げます。

令後とも皆様のお力添えのもと新会員、殊に女性会員の入会をお勧め下さいますようお願い申し上げます。

今後とも皆様のお力添えのもと新会員、殊に女性会員の入会をお勧め下さいますようお願い申し上げます。

今後とも皆様のお力添えのもと新会員、殊に女性会員の入会をお勧め下さいますようお願い申し上げます。

今後とも皆様のお力添えのもと新会員、殊に女性会員の入会をお勧め下さいますようお願い申し上げます。

一般廃棄物収集運搬許可申請について

インボイス制度について

会員の資格喪失について

会員未納者の取り扱いについて

告発会員に対する対応について

新入会員の承認について

令和四年度 国庫・市町村の補助金について

令和四年度 配分金単価の改訂について

インボイス制度について

伊那広域シルバー人材センター設立三十周年記念事業について

その他の議題

伊那広域シルバー人材センター設立三十周年記念事業について

意識向上研修会の延期について

令和三年十一月の会員数は六〇六名(男性四八一名、女性一二五名)となっており、性一二五名)となつております。昨年の同月五九七名(男性四七四名、女性一二三名)に比

べ九名の増となつています。契約金額は累計で二億五千七四万四千円昨年比九九・七%、配分金は累計で二億一千五七二万一千円昨年比九九・七%でした。



安全委員会より



委員長 宮下平治

シルバー人材センター

は、高齢者が生きがいを得て健康で明るく働ける場として社会に貢献しています。そのためには事故が無く安全に就業できることが不可欠であり、安全委員会は事故撲滅と安全意識の高揚を目的に事故防止活動をしています。

今年度の委員会は、安全対策として六月と九月に地区別、八月に県連合会指導員による安全適正就業パトロールを実施致しました。いずれの点検でも概ね安全作業を励行されていましたが、今後もヘルメットや安全靴の着用、脚立、梯子の固定等安全基準を守った作業をおこなって下さい。

又、今年度も一月二十一・二十二

日に高齢者のための安全運転講習会を伊那教習所にて計画しています。会員皆様多数の受講をお願いします。

令和三年度十月まで既に三件の傷害・賠償事故が発生しています。作業前の安全ミーティングは重要な要素です。安全確認で事故撲滅に努めましょう。

就業部会より



部会長 小松幸夫

コロナ禍と言われる世の中になつて、まもなく二年になります。シルバー会員の皆様も仕事、生活、精神面でもなにかと辛いことも多く、影響も大きかつたことだと思います。最近ようやく鎮静化の兆しが感じられます。リバウンドがないことを願うばかりです。

さて、私も六十四歳でシルバー人材センターに入会させて下さい。私は、新型コロナに影響を受けた令和三年、会員の皆さん

いただいて十年になります。丁度良い頻度で仕事をしております。三年前に理事を任命され、就業部会で活動させていただいております。全戸にチラシを配布して新入会員を募り、会員を増強、また大型店舗でチラシ・マスク等の配布、発注者様へのレンダー届け等が主な活動です。皆さん協力的で感謝しております。

伊那広域シルバー人材センターでは新入会員を募つております。会員の皆様、お友達にお声かけ頂き、会員増強にご協力をお願いいたします。(ポイントもれます!)

どのように過ごしましたか？旅行・地域の行事などを自粛した一年であつたと推察致します。

一刻も早く平穏な日常を…と願うこの頃です。

会員皆さんの協力により、「シルバー便り」を予定通り発行出来ました。改めて感謝いたします。

次年度以降も「シルバー便り」発行の継続充実に向けて活動を継続して行きたいと思います。

継続・充実にあたつては、会員皆さんの協力が不可欠です！皆さんの協力を改めてお願ひします。

広報啓発部会より



部会長 向山輝予史

新型コロナに影響を受けた令和三年、会員の皆さん



伊那市文化財課は、伊那市内の発掘調査を一手に担う部署です。昨今、バイパスや宅地造成など大規模な開発が増え、それに伴う発掘調査をシルバー人材センターの皆さんのお力を借りて行っています。

発掘調査の仕事は、手先を使



豊穴住居を掘る作業

う細かな仕事から、土を大きく動かす力仕事まで、複雑で多岐にわたります。それらの仕事をそれぞれ現役の頃に培った得意分野を活かしながら、難なくこなしてしまった会員の皆様は、今や市の発掘調査に必要不可欠となっています。すでに発掘のベテランとなつていただいた方も多く、今年度も、一ヶ月の期限付きの広い発掘現場を、丁寧かつ迅速な作業で、期間内で終わ

らせることができました。しか

もこの調査では、伊那谷の古代文化解明の鍵となる平安時代の巨大建物跡を発見することがで

きました。

今後もぜひ調査にご協力いた

だき、皆さんと一緒に歴史的大発見をしていきたいと思っています。

シルバー人材センターの皆さんと歴史的大発見を

伊那市教育委員会生涯学習課文化財係 濱 慎一

発注者の声

シルバー人材センターの皆さんと歴史的大発見を

シルバー世代の私たち

伊那地区 福井孝司



人生の晩年を生きるシルバー世代の私達は、有意義で幸せな時を送りたい

朝五時の散歩、ここ数ヶ月の日課になつていて。ただこの時期いいこともあつて、その一つが、きれいな星空をゆっくり眺められることだ。

流れる銀河／オリオン舞い立ち／すばるはさざめく／無窮をゆびさす／北斗の針と（唱歌『冬の星座』）。散步の順路が歌詞と重なる。あとひと月もすると、オリオンもすばるも西山の向こうに消えてなくなる。でも、星空を眺めて巡る思いは果てることがない。ともあれ、ワンコには一応の感謝をしておこうと思う。

朝五時の犬の散歩

伊那地区 浦野 守



浦野会員のお宅のアンちゃん

会員の声

朝五時の犬の散歩

シルバーに入会して

辰野地区 内 藤 稔



私は町内の企業に六十五歳まで勤めて退職しました。サラリーマンの感覺では「充分働いた、残りの人生は自由に過すぞ」と、自由になつたはずなのに半年も過ぎれば暇を持て余すようになり、逆に「自由つて何?」と思う様になり同じく暇している友達を誘つてシルバー人材センターに入会しました。職種について

シルバーに入つて二年

箕輪地区 野 本 雅 資



令和一年十月から、シルバー人材センターに、入会致しました。

その前迄は、物流センターで重軽量荷物の仕分け作業を、六年間勤めてました。二年前に左ひざ人工関節手術を受けたのがきっかけで、重量を伴なう仕事が出来なくなり、現在は公共の機関で宿日直の仕事をさせて頂いています。仲間の皆様と勤め先の皆様に迷惑を掛けず、一生懸命、地域社会への共助と自立を目標に、頑張りたいと思いますので、宜しく御指導をお願い致します。

素敵なお笑顔をお届けしたい！

南箕輪地区 加 藤 富美子



シルバー人材センターに登録したのは、令和二年の十一月だつたと思いま

す。趣味のカラオケも、コロナ禍で自粛となり在宅時間が増え何かしなくてはと思ったのがきっかけでした。家族には私の身体を心配して反対されました。しかし私は無理のない範囲で仕事をして行きたい旨を事務局にお話をし、少しでも役に立てればと、する事にしました。私は草取り、外回りの掃除をしています。初めての事で不安いっぱいでした。

今ではだいぶ慣れ打ち合わせの電話に「久し振りに声が聞けて嬉しいよ。」と待つていて下さる事を励みに頑張っています。自分で作業した所はやはり気にもなりますね。

夏の暑さに辛く大変な時「無理をしないで休みながらしてね」と温かい言葉に元気づけられ有り難いです。「これからも頼むね」と言われ、私も少しはお役に立つていると思うと嬉しいです。これからも素敵な笑顔をお届けして行きたいです。

新入会員紹介

令和三年八月～令和三年十一月

伊那地区

春安	河笠	原向	北中小稻有
日藤	野松	山島原松垣	賀玲
正千代	幸数	由裕雄明充子	あさ枝滋子
博子	洋一		

辰野地区

箕輪地区

林中	泉
坪澤	
卓厚	秀
司志	雄

飯太	
田田	
一元	
浩広	

南箕輪地区

よろしくお願ひします

厚生労働省委託高齢者活躍人材確保事業の一環として、令和三年十月二十二日（金）午後一時三十分多目的ホールで「健康づくりは幸せづくり」と題して、根本賢一先生（松本大学大学院健康科学研究科教授（兼務）人間健康学部長医学博士）の健康講座が、コロナ禍により定員を二十名（十九名参加）に限定で開催されました。根本先生は、「インター・バル速歩」の提唱者で、当日はコロナ禍における



根本賢一先生

厚生労働省委託高齢者活躍人材確保事業の一環として、令和三年十月二十二日（金）午後一時三十分多目的ホールで「健康づくりは幸せづくり」と題して、根本賢一先生（松本大学大学院健康科学研究科教授（兼務）人間健康学部長医学博士）の健康講座が、コロナ禍により定員を二十名（十九名参加）に限定で開催されました。根本先生は、「インター・バル速歩」の提唱者で、当日はコロナ禍における

健康づくりのお話をされました。実演を交えたお話で、参加された皆さんからは、非常に為になるお話を参加してよかったですとのお声が聞かれました。



令和三年八月七日 長野県シルバー人材センター連合会酒井会長、宮下事務局長、伊那広域シルバー人材センター伊藤理事長及び井口事務局長四名で宮下一郎事務所を訪問しました。

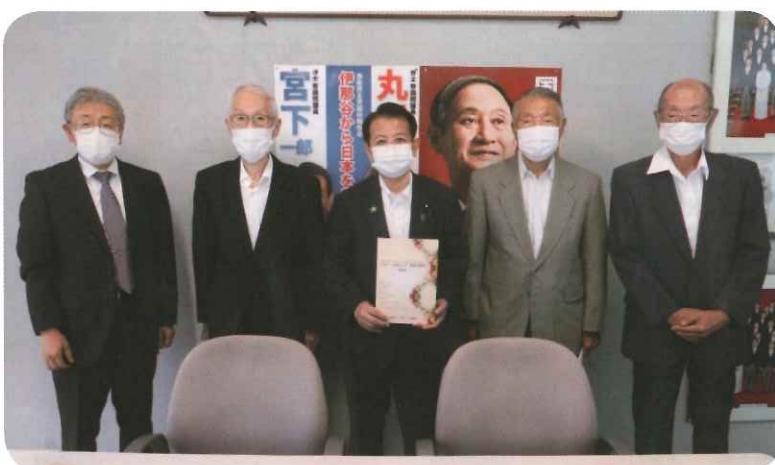
内容は、インボイス制度（適格請求書等保存方式）導入にかかる意見交換とシルバー人材センターに対する支援要請で伺いました。

宮下代議士は財務副大臣の経験から、税に関しては非常に詳しく、意見交換もスムーズに進み、今後のシルバー人材センター運営に関して、貴重なご助言をいただきました。

代議士からは、「人生百年時代を迎えるわが国

「健康づくりは幸せづくり」セミナー開催

宮下一郎事務所訪問 インボイス制度について



左から、長野県シルバー人材センター連合会の宮下善人事務局長、酒井登会長、宮下一郎代議士、伊那広域シルバー人材センターの伊藤次雄理事長、井口功事務局長。

において、高齢者の皆様が生きがいをもつて活躍する場を広げることは重要な課題であり、シルバー人材センターの果たすべき役割もさらに重要になってくることを感じた」と理解していました。

令和三年八月七日 長野県シルバー人材センター連合会酒井会長、宮下事務局長、伊那広域シルバー人材センター伊藤理事長及び井口事務局長四名で宮下一郎事務所を訪問しました。

内容は、インボイス制度（適格請求書等保存方式）導入にかかる意見交換とシルバー人材センターに対する支援要請で伺いました。

内容は、インボイス制度（適

令和三年八月七日 長野県シルバー人材センター連合会酒井会長、宮下事務局長、伊那広域シルバー人材センター伊藤理事長及び井口事務局長四名で宮下一郎事務所を訪問しました。

内容は、インボイス制度（適

頑張っています!



チラシ
配布



安全
パトロール



支え合い
募金



会員の皆さん



剪定
講習会



刈払い機
講習会



●会員の皆様へのお知らせ●

会員作品展 開催

2年ぶり

大勢の方の力作をお待ちしております

- 日 時：令和4年2月14日（月）～17日（木） 9:00～16:00（予定）
- 会 場：伊那広域シルバー人材センター・伊那ワークプラザ
- 出品作品：絵画、書、工芸作品、写真、生花、和洋裁作品、織物、収集品等々

会員作品展示会も今年で28回目の開催となりました。近年、出品していただける方が減ってきております。長年続いた会員作品展示会に是非皆さまの力作を出品していただけますようお願いいたします。尚、出品された方には、お礼として粗品をお渡し致します。

会員作品展より



会員のみなさんへお知らせ

配分金等の確定申告について

会員の皆さんに支払われるシルバー人材センターの配分金は、所得税法上では雑所得にあたります。一年間に得た収入から収入を得るために支出した必要経費（交通費、材料費等）を差し引いた金額が雑所得になります。派遣就業の方は給与所得になります。

配分金・給与・公的年金以外の収入のある場合など、個々の所得により異なるため、申告の際は税務署・最寄りの市町村税務課にご相談ください。

職員の異動

新任

伊那本所

百瀬 繁

十一月



より伊那
本所でお
世話を

なつております。会員の皆様のパワーに刺激を受けながら日々仕事をしております。まだまだ不慣れではありますが、一日でも早く皆様のお役にたてるように精一杯頑張ります。ご指導の程よろしくお願いいたします。

編集後記

「干柿づくり」の活動の発表が今

につながったのかも知れません。「広報の仕事、やってみない?」と声をかけられ、「編集後記」を書くことになりました。二、四ヶ月先に人に読んでもらう文章とは、どんなふうに書いたらいいのだろう。これまでにない角度からものを見るに、心がこわばりしばらくの間何も書けませんでした。

五十六号から始まって五十九号の編集をもって、はやいもので二年の月日が流れました。

コロナに始まり、コロナ騒ぎの中ではありましたが、シルバー人材センターの仕事や、編集会議と一緒に頑張った方々との交流が、私の財産になりました。
緊張感を伴なう業務でした。ありがとうございました。（ま）